

工 場 概 要

2025 年 1 月 1 日改訂



目次

1. 工場の概要	- 1 -
(1) 概要	- 1 -
(2) 沿革	- 1 -
2. 工場の組織に関する事項	- 2 -
(1) 組織図	- 2 -
(2) 職制	- 2 -
(3) 有資格者	- 2 -
3. 工場配置図	- 3 -
4. 主要材料	- 4 -
5. 設備	- 5 -
(1) 主要製造設備	- 5 -
(2) 主要試験検査設備	- 7 -
6. 製造工程	- 9 -
7. 品質管理	- 10 -
(1) 工程管理	- 10 -
(2) 製品管理	- 12 -
8. 日本産業規格適合認証書	- 13 -
9. 品質管理監査合格証	- 15 -
10. 大臣認定書（高強度コンクリート）	- 16 -
11. 校正証明書（耐圧試験機）	- 17 -
12. コンクリート主任技士・技士登録証	- 18 -

1. 工場の概要

(1) 概要

所在地：千葉県市川市田尻 3 丁目 2 番 5 号

電話番号：TEL 047-376-5413
FAX 047-370-0550

TEL 047-376-5411 (当日出荷専用)

日本産業規格の番号：JIS A 5308

日本産業規格の名称：レディーミクストコンクリート

日本産業規格の種類：普通コンクリート

JIS認定年月日：昭和58年8月12日

JIS認証番号：MA0307003

JIS認証年月日：平成19年10月25日

国土交通大臣認定高強度コンクリート単独認定取得工場

大臣認定年月日：平成21年11月26日

平成27年4月23日 (S値変更)

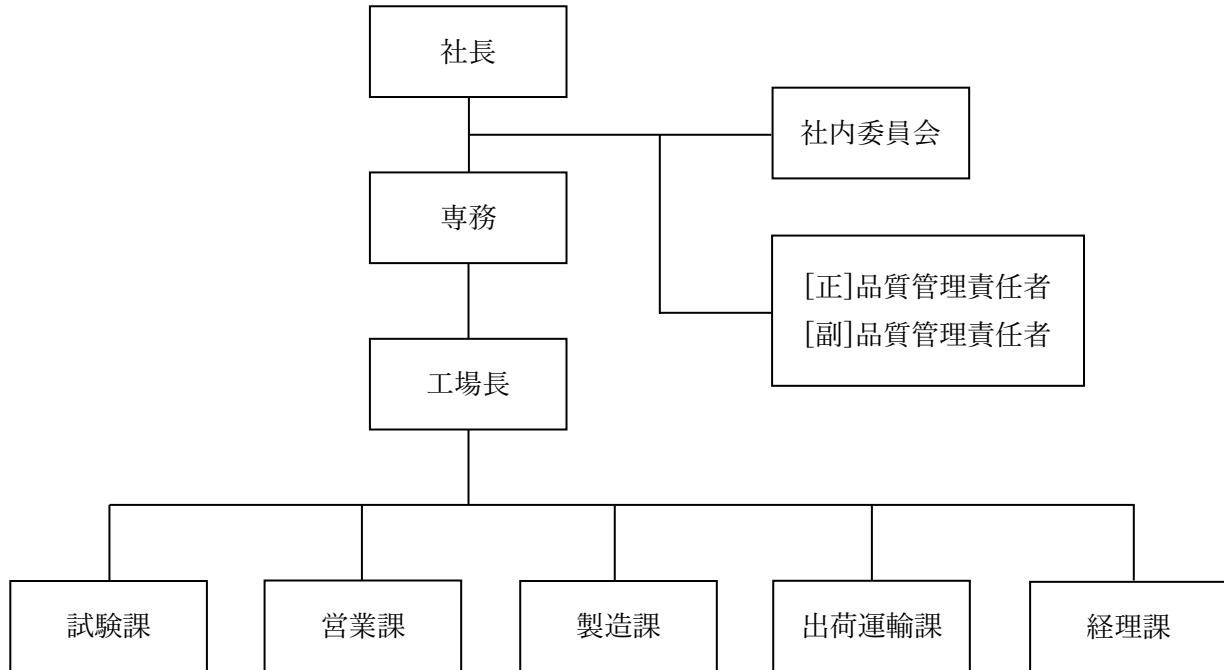
操業開始年月：昭和57年6月

(2) 沿革

昭和 56 年 12 月	千葉県市川市田尻に骨材センターを建設し、移転する。
昭和 57 年 7 月	千葉県市川市田尻に生コン工場を建設し、操業を開始する。
昭和 58 年 8 月	日本工業規格表示許可工場となる。
平成 13 年 1 月	工場を新設し、製品の品質向上と安定供給を図る。
平成 19 年 10 月	日本工業規格製品認証取得工場となる。
平成 21 年 11 月	国土交通大臣認定高強度コンクリート単独認定取得工場となる。

2. 工場の組織に関する事項

(1) 組織図



(2) 職制

担当業務	人員	連絡先
試験課	5名	
営業課	2名	
製造課	4名	047-376-5413
出荷運輸課	12名	出荷専用 047-376-5411
経理課	1名	

(3) 有資格者

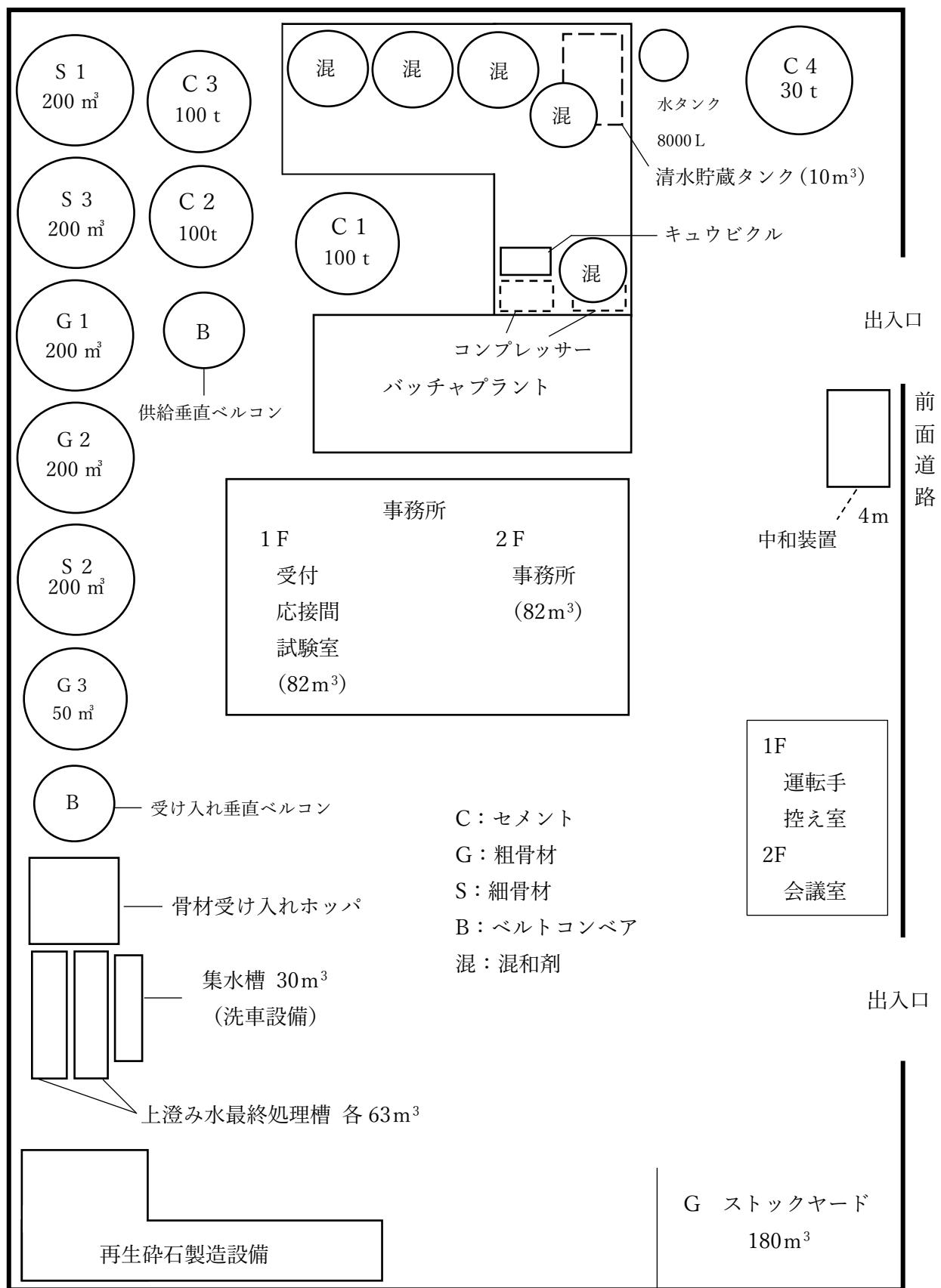
資格名称	人数
コンクリート主任技士	1名
コンクリート技士	5名
品質管理責任者	7名
特定化学物質等作業主任者	4名
公害防止管理者(一般粉じん)	3名
乙種第4類危険物取扱者	1名
化学物質管理者	2名

3. 工場配置図

(2015年 4月 1日 現在)



敷地面積 2468m²



4. 主要材料

	種類（銘柄）	生産者又は产地
セメント	普通ポルトランドセメント (トクヤマセメント)	(株)トクヤマ 山口県周南市
	早強ポルトランドセメント (トクヤマセメント)	(株)トクヤマ 山口県周南市
	高炉セメントB種 (トクヤマセメント)	(株)トクヤマ 山口県周南市
	中庸熱セメント (トクヤマセメント)	(株)トクヤマ 山口県周南市
骨材	細骨材 (山砂)	千葉県君津市
	粗骨材 (碎石2005)	栃木県佐野市 栃木県栃木市
混和剤	AE減水剤 (標準形・フローリックS) (遅延形・フローリックR)	(株)フローリック 名古屋市港区
	高性能AE減水剤 (標準形・フローリックSF500S) (遅延形・フローリックSF500R)	
	高性能AE減水剤 (標準形・シーカビスコンクリート1100NT) (遅延形・シーカビスコンクリート1100NTR)	シーカジャパン(株) 神奈川県平塚市
	フローリックAE (空気連行剤)	(株)フローリック 名古屋市港区
水	上水道水以外の水	地下水(自社)
	回収水	上澄み水(自社)

5. 設備

(1) 主要製造設備

工程名	製造設備の名称 (形式・銘柄等)	公称能力 (容量・精度等)	台数	
資材	セメントサイロ	100 t	3	
		30 t	1	
	貯蔵 bin	9m ³	3	
		5m ³	1	
	コルゲートサイロ (円筒型銅板製)	粗骨材用	200m ³	2
			50m ³	1
		細骨材用	200m ³	3
	ストックヤード	粗骨材用	180m ³	1
	グランドホッパー		8m ³	1
	ターンヘッド		自動旋回シュート	1
	骨材貯蔵 bin	G 1	29m ³	1
		G 2	13m ³	1
		G 3	18m ³	1
		G 4	13m ³	1
		S 1	18.5m ³	1
		S 2	26.5m ³	1
	清水槽	(鋼板四角型)	10m ³	1
		(ポリ円柱型)	8m ³	1
	ヘッドタンク (鋼板製)	上澄み水 : 0.3m ³	1	
		地下水 : 2.0m ³	1	
	集水槽		30m ³	1
	上澄み水槽		63m ³	1
	混和剤タンク (ポリ製)	A E 減水剤 8000L	1	
		予備 4000L	1	
		高性能A E 減水剤 6000L	2	
		A E 剤 3000L	1	
資材輸送	受入ベルコン	250t/H	1	
	シャトルベルコン	250t/H	1	
	引出しへルコン	500t/H	1	
	供給ベルコン	500t/H	1	
	ルーツブロワー	80t/H	2	
	圧送管	150A	4	
	ロータリーフィダー	80t/H・1.5kw	3	
		70t/H・1.5kw	1	
	揚水ポンプ	5.5kw	1	

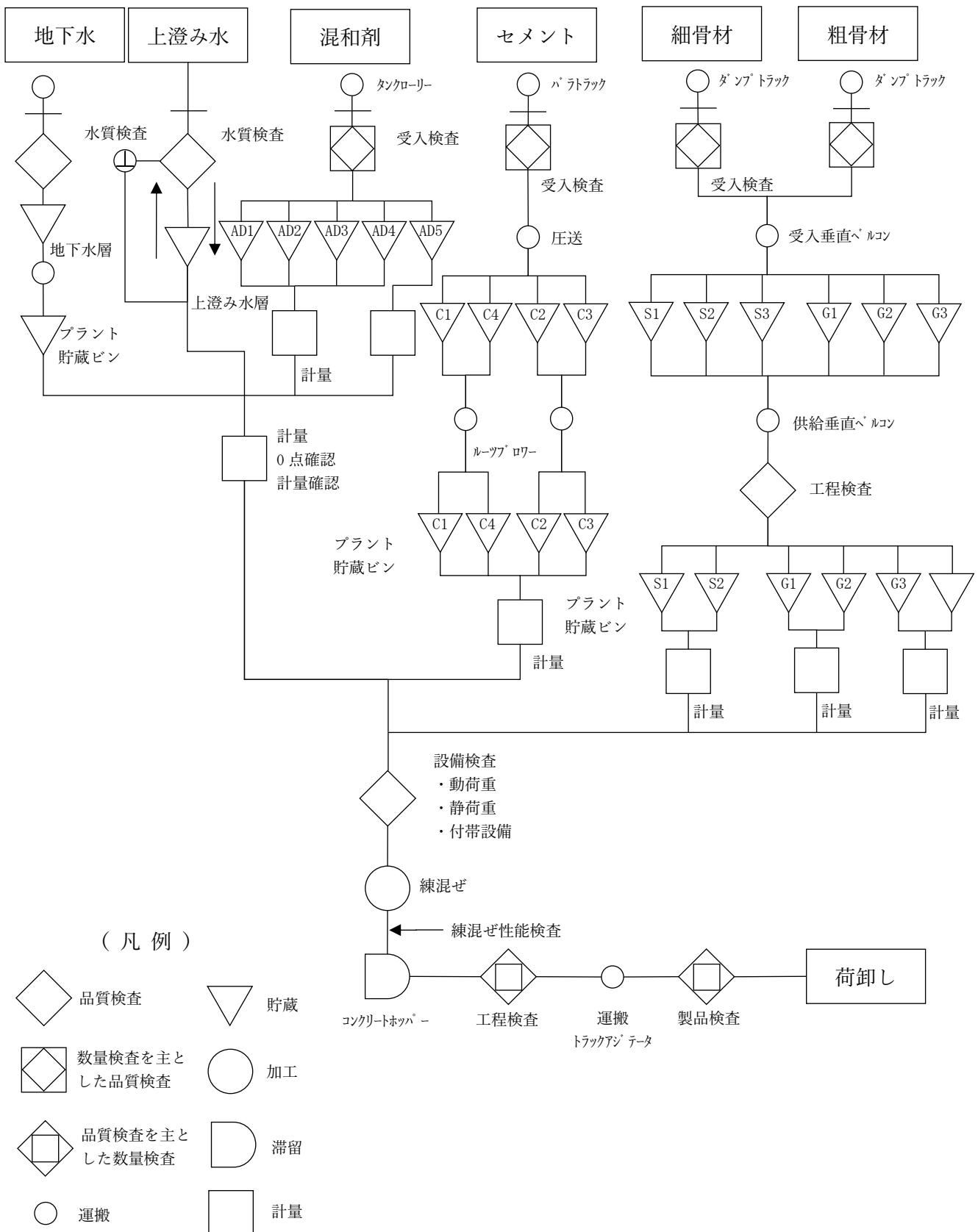
工程名	製造設備の名称 (形式・銘柄等)	公称能力 (容量・精度等)	台数
計量	計量器	混和剤 (AE 1.2.3.4) 20g~30kg	1
		混和剤 (AE 5) 20g~20kg	1
		水 (1.2) 0.5kg~600kg	1
		セメント (C1.2.3.4) 1kg~1500kg	1
		粗骨材 (G1.2) 5kg~3500kg	1
		粗骨材 (G3.4) 5kg~3500kg	1
		細骨材 (S 1.2) 5kg~3000kg	1
	表面水補正装置	細骨材 0%~19.9%	2
		粗骨材 0%~19.9%	4
	容量変換装置	0.01m ³ ~99.99m ³ 0.01m ³ ステップ 一車分均等分割	1
	計量印字記録計	M7000	1
練混ぜ	水平二軸形強制練りミキサ	2.75m ³ (160m ³ /h)	1
	ミキサタイマー	最大設定 0~99.9 秒	1
	ミキサ投入シート	プレミックス方式 6.0 m ³	1
	コンクリートホッパー	—	1
	バイブレーター	0.4kw	1
	高压洗浄ポンプ	3.7kw	1

(2) 主要試験検査設備

工程名	主要試験検査設備の名称 (形式・銘柄等)	公称能力	基数
骨材試験	標準ふるい	25・20・15・10・5・2.5・1.2・ 0.6・0.3・0.15mm・受皿	各 1
	微粒分量試験用ふるい	0.075 mm	1
	木枠ふるい	4.75 mm (木枠)	1
	単位容積質量測定器具	細骨材 (2L) マス 粗骨材 (10L) マス	1 1
	表乾状態検査器具 (フローコン及び突き棒)	規格品	1式
	メスフラスコ	500mL	2
	チャップマンフラスコ	500mL	3
	粗骨材表面水率容器	200×200mm	1
	粗骨材密度測定器具	鋼カゴ 3 mm ホーロータンク	2 1
	電気乾燥器	200V・200°C	1
	駆込ピペット	2mL	1
	有機不純物試験器具	標準色見本	1
	試料分取器	細骨材用 10mm 粗骨材用 25mm	1 1
	デシケーター	円形ガラス製	1
	密度計	1.0~1.2	1
	ホーローバット	(大) 450×300×70mm (中) 330×240×50mm (小) 220×170×30mm	4 2 5
	アルミバット	220×160×25mm	5
	ポリビーカー	1000mL・500mL	各 1
	メスシリンドラー	1000・500・200・100・10mL	各 1
コンクリート試験	広口瓶	500mL	2
	ポリロート	φ 90mm	1
	ひしゃく	2.5L	1
	試験練り用ミキサ	水平二軸型強制練りミキサ (60L)	1
	練り舟	900×600×150mm 550×400×150mm 640×320×160mm	1 1 1
	一輪車	深型	4
	スランプ試験器	規格品	3組
	エアメータ	7L	4組
	ハンドスコップ	丸型	4
	仕上げゴテ	小	2

工程名	主要試験検査設備の名称 (形式・銘柄等)	公称能力	基数
コンクリート 試験	養生水槽	1230×3170×690mm (約 2.69 m ³)	1
	恒温水供給装置	3 m ³ 用	1
	供試体成形用器具	φ 100×200mm 一体型	99
	キャッピング用ガラス	150×150mm	80
	キャッピング用セルロイド	150×150mm	100
	スランプフロー 試験用平板	800×800mm	1
	水準器	300×50×21mm	3
	型枠脱型機	一式	1
	研磨機	一台	1
	圧縮試験機	アムスラー型 最大荷重 2000KN	1
	供試体つかみ具 (短) (長)	100×200mm 用	1 1
	角スコップ	大・小	各 2
	木槌	中	4
	※塩化物含有量検知紙 カンタブ (低濃度品)	0.008~0.07%	1
	※塩化物含有量検知紙 カンタブ (標準品)	0.05~0.50%	1
秤類	上皿電子天秤	6000g~0.1g	一式
	電子天秤	61kg~1g	一式
薬品類	精製水	500mL	1
	水酸化ナトリウム	500mL	1
その他	キャリブレーション装置	—	2組
	練りさじ・なべ	—	各 1
	ストップウォッチ	9 時間 59 分 59 秒 (1/100 秒)	2
	デジタル温度計	250~-50°C (0.1°C)	3
	最高・最低温度計	50~-40°C	1
	寸法測定機 (デジタル)	0.01~300mm 最小読み 0.01mm	1
	プロトラクター	角度計 最小目盛り 0.1°	1
	平面度検査器	ダイヤルゲージ 0.001mm 架台・平面撥	1組
	標準用温度計	50~0°C (0.1°C)	1
	標準用 I 形直角定規	100mm (JIS1 級)	1
	寸法測定機 (標準用)	0.05~300mm 最小読み 0.05mm	1

6. 製造工程



7. 品質管理

(1) 工程管理

品質特性	細骨材の粒度	粗骨材の実積率	骨材の表面水率	
検査項目	粗粒率 (FM)	実積率	細骨材	粗骨材
検査頻度	1回以上／週 その他異常を認めた時	1回以上／週 その他異常を認めた時	1回以上／午前 1回以上／午後 但し、1日の出荷が400 m ³ 以上の時は回数を増やす。 又、午前・午後どちらかの出荷がない時は、1回／日もある	雨天時等 必要時
判定基準	2.60±0.20	60.0±2.0%	10%以下	0.3±0.3%
記録	試験日報	試験日報	試験日報	試験日報

品質特性	計量器の動荷重検査	
検査項目	日常検査	定期検査
検査頻度	毎バッチ	1回以上／月
判定基準	自動検証	計量の差の計算は、次の式によって行い、四捨五入によって整数に丸める。 $m_0 = \frac{m_2 - m_1}{m_1} \times 100$ ここで m_0 : 計量誤差 (%) m_1 : 目標とする 1回計量分 m_2 : 量りとられた 計量値
記録	製造記録表	計量器動荷重検査表

品質特性	圧縮強度	スランプ																		
検査項目	精密検査	目視検査		精密検査																
検査頻度	1回以上／日	毎バッチ		1回以上／午前 1回以上／午後																
判定基準	呼び強度以上			下表の範囲を合格とする																
				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>スランプ (cm)</th> <th colspan="2">管理目標値 (cm)</th> <th>許容差 (cm)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>常用期</th> <th>夏期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8 以上 18 以下</td> <td>指定値 + 2</td> <td>指定値 + 3</td> <td>± 2.5</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>指定値 + 2</td> <td>指定値 + 3</td> <td>± 2.5 ※</td> </tr> </tbody> </table>		スランプ (cm)	管理目標値 (cm)		許容差 (cm)		常用期	夏期		8 以上 18 以下	指定値 + 2	指定値 + 3	± 2.5	21	指定値 + 2	指定値 + 3
スランプ (cm)	管理目標値 (cm)		許容差 (cm)																	
	常用期	夏期																		
8 以上 18 以下	指定値 + 2	指定値 + 3	± 2.5																	
21	指定値 + 2	指定値 + 3	± 2.5 ※																	
※呼び強度 27 以上で、高性能の許容差 ± 2 cm とする																				
記録	試験日報 圧縮強度管理図 (工程)	製造記録表		試験日報 スランプ管理図 (工程)																

品質特性	空気量			コンクリートの温度	コンクリートの容積							
検査項目	精密検査			精密検査	日常検査							
検査頻度	1回以上／午前、1回以上／午後 スランプの実測と同時に使う			1回以上／午前 1回以上／午後	毎バッチ							
判定基準	下表の範囲を合格とする(%)											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>コンクリート の種類</th> <th>管理目標 値</th> <th>許容差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通 コンクリート</td> <td>4.5 + 0.5 (5.0)</td> <td rowspan="2">± 1.5</td> </tr> <tr> <td>指定の ある 場合</td> <td>指定値 + 0.5</td> </tr> </tbody> </table>			コンクリート の種類	管理目標 値	許容差	普通 コンクリート	4.5 + 0.5 (5.0)	± 1.5	指定の ある 場合	指定値 + 0.5	5°C以上 38°C以下
コンクリート の種類	管理目標 値	許容差										
普通 コンクリート	4.5 + 0.5 (5.0)	± 1.5										
指定の ある 場合	指定値 + 0.5											
記録	試験日報 空気量管理図 (工程)			試験日報	製造記録表							

(2) 製品管理

品質管理	スランプ	空気量														
検査頻度	強度用試験採取時（1回以上／ 150 m^3 ）及び必要のある場合	強度用試験採取時（1回以上／ 150 m^3 ）及び必要のある場合														
判定基準	スランプの許容差 (cm) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>スランプ</th> <th>許容差</th> </tr> <tr> <td>8 以上 18 以下</td> <td>± 2.5</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>± 1.5 ※</td> </tr> </table> ※呼び強度 27 以上で、高性能は $\pm 2\text{cm}$ とする	スランプ	許容差	8 以上 18 以下	± 2.5	21	± 1.5 ※	空気量の許容差 (%) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>区分</th> <th colspan="2">空気量の許容差</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート</td> <td>指定のない場合</td> <td>4.5 ± 1.5</td> </tr> <tr> <td>指定のある場合</td> <td>指定値 ± 1.5</td> </tr> </table>	区分	空気量の許容差		コンクリート	指定のない場合	4.5 ± 1.5	指定のある場合	指定値 ± 1.5
スランプ	許容差															
8 以上 18 以下	± 2.5															
21	± 1.5 ※															
区分	空気量の許容差															
コンクリート	指定のない場合	4.5 ± 1.5														
	指定のある場合	指定値 ± 1.5														
記録	試験日報 スランプ管理図（製品）	試験日報 空気量管理図（製品）														

品質特性	圧縮強度
検査頻度	(1) ロットの大きさは購入者と協議をして決定する。但し、原則として呼び強度別に 150 m^3 に 1 回以上行い、3回の試験を 1 ロットとして判定する。 (2) 規格品については、購入者に関係なく、呼び強度別に出荷累積 150 m^3 毎に 1 回以上検査する。但し、出荷量の少ないものは 1 年で 1 ロット判定ができるものとする。
判定基準	製品規格による。 (1) 1 回の試験結果は、購入者が指定した呼び強度の強度値の 85% 以上でなければならない。 (2) 3 回の試験結果は、購入者が指定した呼び強度以上でなければならない。
記録	試験日報 圧縮強度管理図（製品）

品質特性	コンクリートの容積	コンクリートの温度
検査頻度	1 回／月及び必要がある時 但し、原則として工場出荷時に行う。	強度試験用試料採取時及び必要のある場合
判定基準	コンクリートの容積は、納入書記載数量以上 ($101.5 \pm 1.5\%$) であること	(1) 購入者より最高又は最低温度の指定があった場合は、その指定温度の範囲内にあること。 (2) 指定のない場合は、 5°C 以上 38°C 以下の範囲にあること。
記録	コンクリート容積検査表	試験日報

品質特性	レディーミキストコンクリートの塩化物含有量
検査項目	精密検査
検査頻度	1 回／月又は、購入者と協議の上決定する。
判定基準	塩化物イオン (Cl^-) 量として 0.30kg/m^3 以下 但し、購入者の指定を受けた場合は、指定値以下であること。
記録	コンクリートに含まれる塩化物含有量試験表

8. 日本産業規格適合認証書



発効日: 2024年07月01日

日本産業規格適合認証書

認証に係る産業標準化法の根拠条項: 産業標準化法第30条第1項

認証番号: MA0307003

認証取得者の氏名又は名称及び住所:

株式会社 マジマ生コン
千葉県市川市田尻 3丁目2番5号

認証に係る工場又は事業場の名称及び所在地:

株式会社 マジマ生コン
千葉県市川市田尻 3丁目2番5号

鉱工業品の名称: レディーミクストコンクリート

認証に係るJIS番号: JIS A 5308

認証の区分: 普通コンクリート

「認証の範囲」は日本産業規格適合認証書附属書による

認証契約締結日: 2007年10月25日

MSA 東京都港区浜松町2丁目2番12号
株式会社 マネジメントシステム評価センター

代表取締役社長

鈴木 浩二

鈴木 浩二



(1/2)

本認証書は本証及び附属書で構成され、電子文書として発行されたものです。
その著作権、意匠及び商標は MSA に帰属します。
この電子文書による本認証書の有効性については本書の2次元コードから確認することができます。
本認証書に関するお問い合わせは jis-soudan@msac.co.jp までお願い致します。



発効日: 2024年07月01日

日本産業規格適合認証書附属書

認証番号: MA0307003

認証の範囲:

コンクリート の種類	粗骨材の最大 寸法(mm)	スランプ又は スランプフロー (cm)	呼び強度								
			18	21	24	27	30	33	36	40	42
普通コンクリート	20	8,12,15,18	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		21	—	○	○	○	○	○	○	○	○

JISマーク等の表示

- 1) JISマークは、単色とし、直径12mm以上の大さで表示
- 2) JISマークの近傍に認証番号

付記事項の表示

- 1) 製造業者名(工場若しくは事業場の名称)
- 2) 製造年月日

表示の方法

- 1) 運搬車ごとに“レディーミクストコンクリートの納入書”に印刷又は印字
- 2) 容易に消えない方法による

MSA

東京都港区浜松町2丁目2番12号
株式会社 マネジメントシステム評価センター

代表取締役社長

鈴木 浩二

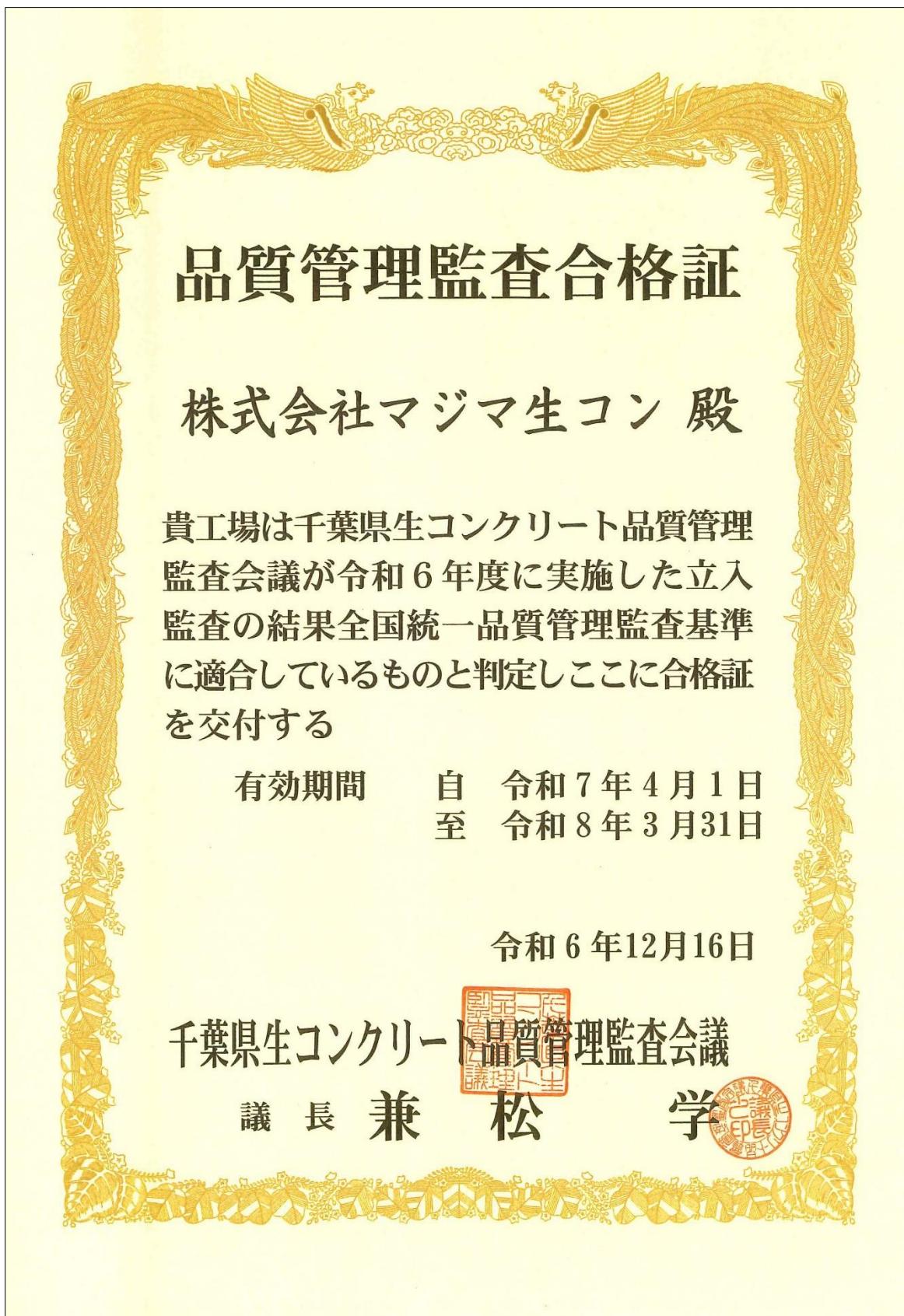
鈴木 浩二



本認証書は本証及び附属書で構成され、電子文書として発行されたものです。
その著作権、意匠及び商標は MSA に帰属します。
この電子文書による本認証書の有効性については本書の2次元コードから確認することができます。
本認証書に関するお問い合わせは jis-soudan@msac.co.jp までお願い致します。

(2/2)

9. 品質管理監査合格証



10. 大臣認定書（高強度コンクリート）

文

認 定 書

国住指第4856号
平成27年4月23日

株式会社マジマ生コン
代表取締役 馬嶋 大五郎 様

国土交通大臣 太田 昭宏



下記の構造方法等については、建築基準法第68条の26第1項（同法第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第37条第二号の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
MCON-3352
2. 認定をした構造方法等の名称
高強度コンクリート
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

(注意)この認定書は、大切に保存しておいてください。

1 1. 校正証明書（耐圧試験機）



校 正 証 明 書

依頼者名	株式会社 マジマ生コン
依頼者住所	千葉県市川市田尻 3-2-5
計量器の設置場所	千葉県市川市田尻 3-2-5
計量器の名称	油圧式圧縮試験機
型 式	ACA-200A-B2
能 力	圧縮: 2000 kN
製造番号	9737
製造年月	2008年09月
製造者名	株式会社 前川試験機製作所
検証報告書番号	243398
校正証明書番号	243398
総 頁 数	25頁
力 指 示 計	デジタル表示
センサー器物番号	P600207
総 レンジ 数	5レンジ
校 正 レンジ	2000, 1000, 500, 200, 100 kN
校 正 方 法	JIS B 7721
実 施 方 法	別紙のとおり
トランスマニア標準器	別紙のとおり
校 正 結 果	別紙のとおり
等 級	1級
受付年月日	2024年08月20日
校正年月日	2024年09月27日

校正の結果は以上のとおりであることを証明する

2024年09月27日

東京都町田市三輪町458番地7

株式会社三和試験機製作所

代表取締役 小松 美雄



この証明書は、計量法144条(第一項)に基づくものであり、国際単位系(SI)を現示する特定標準器(国家標準)にトレーサブルな標準器により校正した結果を示すものです。

発行機関の事前の承認なしにこの証明書の一部のみを複製して用いることは禁じられています。

12. コンクリート主任技士・技士登録証





登録証 コンクリート技士

合格番号 01120109

登録番号 12202323

氏名 勢州谷 仁

登録日 2022年4月1日

生年月日 [REDACTED]

有効期限 2026年3月31日

本学会コンクリート技士制度規則にもとづき上記のとおり
コンクリート技士として登録したことを証します。

公益社団法人 日本コンクリート工学会

会長 二羽 淳一郎



CERTIFICATE OF ACHIEVEMENT



木村 英司

has successfully achieved the certification

コンクリート技士登録証 Authorized Concrete
Engineer

Date of achievement 2024-04-01 Expire 2028-03-31





登録証 コンクリート技士

合格番号 17133189

登録番号 12208563

氏名 細田 健太郎

登録日 2022年4月1日

生年月日 [REDACTED]

有効期限 2026年3月31日

本学会コンクリート技士制度規則にもとづき上記のとおり
コンクリート技士として登録したことを証します。

公益社団法人 日本コンクリート工学会

会長 二羽 淳一郎



CERTIFICATE OF ACHIEVEMENT



生澤 昇衣子

has successfully achieved the certification

コンクリート技士登録証 Authorized Concrete
Engineer

Date of achievement 2025-04-01 Expire 2029-03-31

